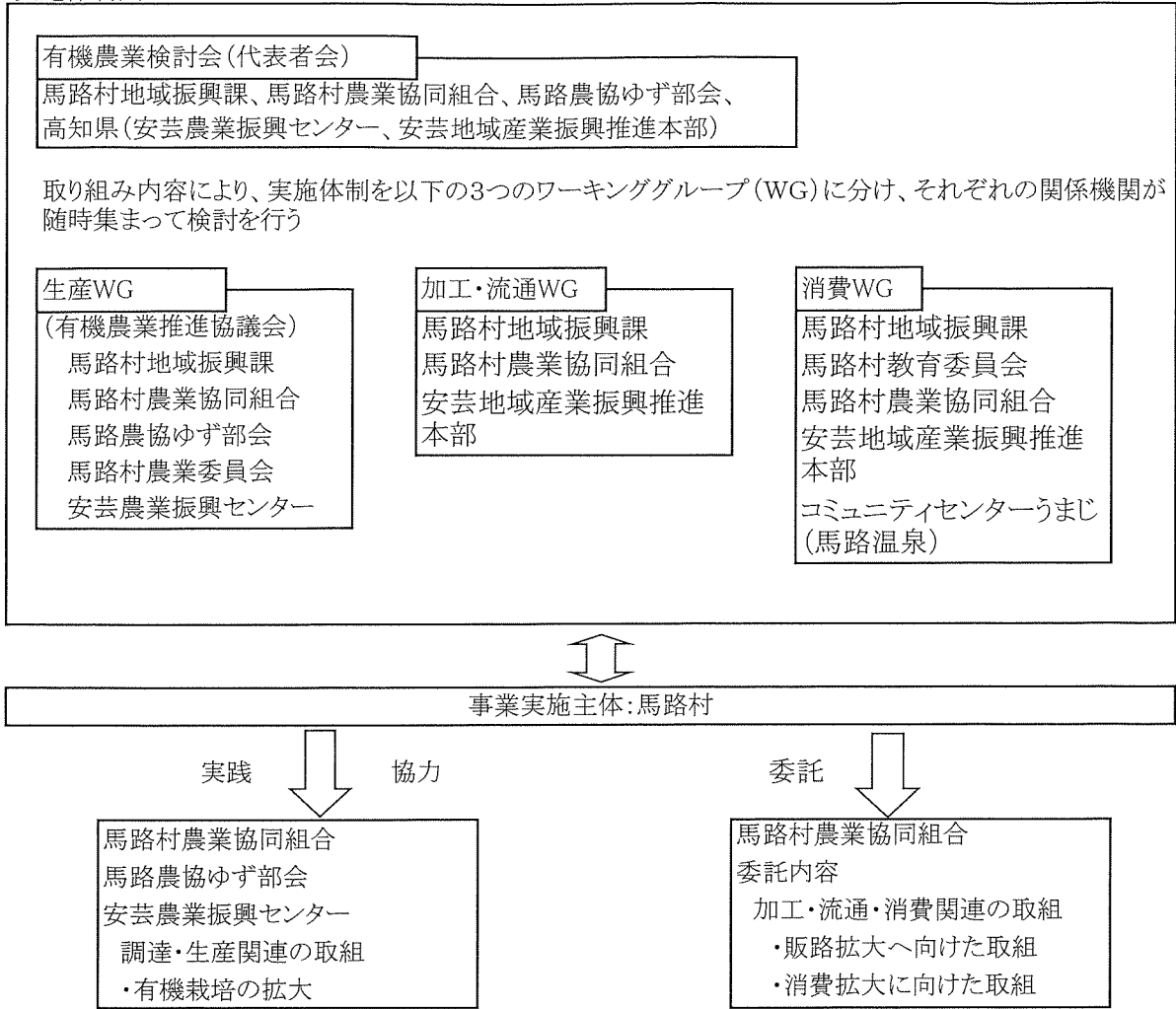


馬路村有機農業実施計画

1. 市区町村
馬路村
2. 計画対象期間
令和 6年度 ～ 令和 10年度
3. 対象市区町村における有機農業の現状と5年後に目指す目標
<p>ア 有機農業の現状</p> <p>本村は2001年からゆずの有機循環農法の取組を行っており、農林水産省の2021年度有機農業の取り組み面積の市町村ランキングにおいて、耕地面積に占める有機農業の割合が81%と最も高い結果となっている。</p> <p>有機循環農法にて村内で生産されたゆずは、馬路村農業協同組合が加工販売しており、全国の30万人のファンにご愛用いただいている。より多くの方に手に取ってもらうよう、国内にとどまらずシンガポールでの商談を行うなど精力的に販路拡大に取り組んでおり、製品の売上は約28億円となっている。前記のことから、収穫量の維持・拡大が望まれているが、農家の高齢化が進んでおり、農地の維持が課題となっている。</p> <p>イ 5年後に目指す目標</p> <p><目標年度:令和10年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・有機農業の取組面積(ゆず) 39ha(令和4年度) → 40ha ・有機農業取組経営体数(ゆず) 93経営体(令和4年度) → 103経営体 ・農家の高齢化による耕作放棄が出ないよう取組を行い、産地の維持を目指す。 ・馬路村の有機循環農法のゆずのブランド化。
4. 取組内容
<p>ア 有機農業の生産段階の推進の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家の高齢化に伴い課題となっている農地の除草労力の軽減対策として、スマート農業の推進について検討を行う。 ・現在の耕地面積に占める有機農業の割合81%を維持していくために必要な取組(除草作業の軽減、収穫期のマンパワー不足対応等)について検討を行う。 ・土壌診断の結果をもとに施肥について検討を行う。 <p>イ 有機農業で生産された農産物の流通、加工、消費等の取組</p> <p>今後、オーガニックビレッジ宣言を追い風とし、本村の全国1位の有機循環農法の取組及びゆず加工品のPRを拡充していくことで、まずは東南アジアへの輸出の足掛かりとなるシンガポールでの販売を安定させることを目標とする。そのために、有機循環農法で生産したゆずを使用した新商品のバリエーションを増加させるよう、商品開発を進めていく。</p> <p>加えて、学校給食に有機循環型農法で生産したゆずを使用したゼリーなどの商品を提供し、食農教育を行う。</p>

5. 取組の推進体制

ア 実施体制図



WGの検討および代表者会の協議で決定した内容を元に、調達・生産に関しては実践・協力を、加工・流通および消費に関しては馬路村農業協同組合に委託する。

イ 関係者の役割

- ・馬路村役場は事業を総括する。
- ・馬路村農業協同組合は有機ゆずを使った商品づくりを行い、販売を行う。
- ・馬路農協ゆず部会が生産について担う。

6. 資金計画

別紙のとおり

7. 本事業以外の関連事業の概要

農業が本来有する自然環境の維持・増進を目的に国の環境保全型農業直接支払交付金を活用し、農業者の有機循環農法に係る意欲を増進していく。

8 みどりの食料システム法に基づく有機農業の推進方針について

令和6年度から9年度を計画期間とする高知県産業振興計画安芸地域アクションプランに基づき、オーガニックビレッジ宣言を生かした情報発信を行っていく。

9 その他(達成状況の評価、取組の周知等)

- ・有機農業の面積については環境保全型農業直接支払交付金の実績により評価
- ・馬路村、馬路村農業協同組合のHPや馬路村役場、馬路村農業協同組合「ゆずの森加工場」等ゆず製品販売所にて取組の周知を行う。

5 資金計画

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
区分	1. 生産段階 370,200円 (内訳) ・検討会の開催 70,200円 ・講演会の開催 300,000円 2. 販路・消費等 6,260,000円 ・PRイベントの開催 6,250,000円 ・食農教育 10,000円	1. 生産段階 500,000円 (内訳) ・有機農業の普及 500,000円 2. 販路・消費等 5,500,000円 ・販路開拓 1,500,000円 ・消費PR 4,000,000円	1. 生産段階 500,000円 (内訳) ・有機農業の普及 500,000円 2. 販路・消費等 4,500,000円 ・販路開拓 1,500,000円 ・消費PR 3,000,000円	1. 生産段階 500,000円 (内訳) ・有機農業の普及 500,000円 2. 販路・消費等 4,500,000円 ・販路開拓 1,500,000円 ・消費PR 3,000,000円	1. 生産段階 500,000円 (内訳) ・有機農業の普及 500,000円 2. 販路・消費等 4,500,000円 ・販路開拓 1,500,000円 ・消費PR 3,000,000円

3の取組内容に対応した年度ごとに記載してください